

一般質問

議長及び監査委員は、その職務の性質上、一般質問を行っていません。

- 二次元コード 市議会ホームページ上の各議員の質問動画へアクセスできます。
- マーカー部分 用語解説や写真・イラストを掲載しています。

障害のある子の保育園入園対応 保育園の受け入れ支援の現状は



永元 香子 (日本共産党)

問 全国の保育園には約9万人の障害のある子どもが在園しており、これは10年前の約2倍です。障害のある子どもの入園対応はどのようになっていますか。入所調整の調整指数の加点が他市より低いという話も実際に保護者から聞きました。障害のある子どもでも、なるべく入園できるように配慮をお願いします。また、障害児教育といえば、市にはドリーム学園があり、入園を希望する方も多いと聞きます。定員の枠を増やすことはできないのでしょうか。

答 障害のある子どもの入所申請から決定までは、一般的な流れと大きな違いはありません。保育施設に対しては、必要に応じて職員の加配にかかる費用の一部補助等の支援をしています。指数については市区町村により満点が異なるため、一律の比較は難しいですが、本市の入所調整では現在の加点で十分差がつく結果となっています。ドリーム学園の定員は療育の質や園児の安全確保、民間サービスの充実状況等から、慎重な判断が必要と考えています。

一般質問項目 ①市の多文化共生の取り組みについて ②保育行政について ③女性の貧困等について

都市計画道路整備と防災庁誘致 国や都との連携状況は



頭山 太郎 (安進会)

問 昨年の都知事会見で、立川広域防災基地へのアクセスルートが都市計画道路の整備方針の案の中で優先整備路線に選定される旨の発言があり検証等実施のために予算が計上されました。立3・1・34号線の南進に大変期待をしていますが、防災対策における都との連携はどのように進んでいますか。また、内閣府の施設や都の災害施設等が現存する本市は防災庁の誘致にふさわしい自治体であると考えますが、本市と都の間で誘致について議論はしましたか。

答 都は、令和5年度より本市や鉄道事業者を含めて事業化に向けた課題の調整等を行う会議体を設置し、鉄道との立体交差構造や周辺道路との接続方法等について検討を進めています。引き続き都と連携しながら検討するとともに、早期事業化を求めています。防災庁の誘致については手挙げ式の募集は行っていないようですが、本市の防災力の向上に繋がることを期待されるため、本市に防災庁が置かれることを願い、国の動向を注視していく考えです。

一般質問項目 ①防災について ②フードバンクについて ③砂川学習館について

保育施設入所の際の選考基準 疾病障がいのある家庭へ配慮を



原 ゆき (立憲ネット緑たちかわ)

問 本市の学童保育所の入所を判定する際、親の心身障がい等は加点対象とされている一方、疾病は加点対象外となっています。疾病を抱える家庭が不利益を受ける構造になっていないか見解を伺います。また本市の保育園の入所を判定する際の障がい児に対する加点は、近隣自治体と比較して低いということがわかっています。お子さんに障がいがあることで他の保護者と同様に働けないこともあります。今後、選考基準の見直しを検討する考えはありますか。

答 学童保育所は放課後の留守家庭を対象とする短時間の保育事業です。お子さんを物理的に監護できない不在時間の長さを優先して判定しており、お子さんの学年に応じた指数調整の影響が大きくなっています。保育園の入所に係る指数については、保育を必要とする事情はご家庭によりさまざまであり、お子さんの障害の部分だけを一面的に判断することには慎重であるべきと考えています。毎年の指数全体の見直しの中で必要に応じ検討していきます。

一般質問項目 ①子どもたちを応援する支援の充実 ②もっと！出産・子育てしやすいまち立川へPart 8 ③アスベスト調査・除去費用の支援を

防災庁 防災全体を広い視野で捉え、産官学民のあらゆる力を結集し、中長期的視点から日本の防災の在り方を構想し、徹底した事前防災、発災時から復旧・復興までの一貫した災害対応の司令塔となる組織。日本は世界有数の災害大国であり、首都直下型地震や富士山噴火等の国難級の災害の発生が切迫する中、平時からの事前防災の徹底が必要とされているため、国は「防災庁」を設置する意向を示している。

学校の建て替えや改修計画 設備の充実も考慮して再編を



中山 ひと美 (自民党クラブ)

問 入札不調により公共施設の再編計画が危惧される中、市内全小中学校の構造躯体劣化調査が実施されました。使用上の問題なしとの結果ですが、持続可能な施設を展開するためには水道、電気等の設備調査を行い、新たな再編計画が必要です。加えて、スポーツ施設も含めて計画を練っていただくよう要望します。設備で特に子どもたちが気になるのはトイレです。改修の際には温水シャワー付きの清潔なトイレを設置してほしいと思います。見解を伺います。

答 第三小学校、第三中学校については、今回躯体と同時に設備の劣化調査も行っており、想定通り経年劣化が進み、中には耐用年数を過ぎている設備もありました。今後、残りの施設でも適切なタイミングで設備の劣化調査も行ったうえで計画を立てていく必要があると考えています。基本となるのは子どもたちにとって学びやすい環境を維持することであり、トイレの洋式化は必須とし、温水洗浄機能付き便座も一定程度導入する方向で検討していきます。

一般質問項目 ①立川市立中学校部活動の地域連携・地域移行について ②学校教育にデジタル教科書を導入するメリット・デメリットについて ③公共施設の調査について

市民参画できる仕組みづくり 市政情報の原則公開の徹底を



あべ みさ (立憲ネット緑たちかわ)

問 市政情報は市民の共有財産です。審議会等で議論されているテーマは委員だけではなく、市民もアクセスできる仕組みが必要です。審議会等の傍聴に申し込みの要不要の違いがあるのは理由がありますか。委員の市民公募枠の拡大の検討も希望します。また、審議会等の情報発信の強化に関して、原則公開の徹底、理事会等の配布資料の原則ネット公開等も重要です。情報共有がなければ、実質的な市民参画もできません。原則公開の徹底をお願いします。

答 審議会等への参加に関して、傍聴の申込の必要性は各審議会判断し実施しています。審議会における市民公募枠の拡大については、市民が市政に積極的に参加できる機会として検討します。審議会等の資料の公開については、立川市審議会等会議公開規則に基づいており、審議会等においては、議事の要旨及び会議資料等を所定の場所で閲覧等の方法により公開するものと認識しています。今後も市民の皆様へ分かりやすい情報公開に努めていきます。

一般質問項目 ①今こそ 立川市まちづくり(自治基本)条例制定を！ ②今考えるコロナ禍の影響は！

国民健康保険制度の構造的問題 市井の人に寄り添った対応を



浅川 修一 (日本共産党)

問 国民健康保険制度は、構造的な問題があると言われていますが、市はどのように認識していますか。これまでも議会の場で議論してきましたが、本市のみならず、全国的な課題となっています。市長会等の地方公共団体は、制度についてどのような要求をしているのでしょうか。国民健康保険制度について、市井の人に寄り添った運営がなされるように、市として対応し、しっかりと国に対して要望していただきたいと考えます。市の見解をお示しください。

答 国民健康保険制度については、高齢の加入者が多く、1人当たりの医療費水準が高い点や加入者の所得水準が低い点、保険料収入が得られにくいなどの構造的な問題を抱えていると認識しています。国に対しては、これまで現行の国庫負担割合の引き上げや制度の安定化に不可欠な財政支援の確実な実行について、市長会を通じて要求してきました。被保険者の暮らしに寄り添った持続可能な事業運営ができるよう、引き続き国に対して要望していきます。

一般質問項目 ①国民健康保険制度について ②まちづくりについて